PETER DAVID BETER・音声書簡 第64号

1981年4月27日

テーマ1 スペースシャトル計画の事前準備

1 公の場での注目は待ち望まれていた最初のシャトル打ち上げに焦点が当てられた。



2 ミッションオーディオ、カメラアングル、放送タイミングは2つ前もって行われた。



3



4 Beter氏は、トレーニング映像とステージング画像が軌道シーンとして提示される可能性があると主張する。



5 実機でのシャトル訓練は、航空機、シミュレーター、滑空試験を使用した。



6 ベターはホワイト・サンズに密かに準備をしていたが、これは彼の解釈だった。



7 彼はソ連の計画者がその任務を予期していると主張した。



8 ベターの議論の的となった物語から、別の文書化された訓練。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第64号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第64号

1981年4月27日

テーマ2 スペースシャトルコロンビアの飛行中止

1 コロンビアが発射台から無事に上昇した。



2 本当の任務は秘密偵察の道をたどったと。



3 ベターはロシア軍が作戦計画を知っていると主張した。



4 彼の物語では、実験的な宇宙圏がインターセプトへと移動した。



5 ビーム兵器は乗組員とほとんどの飛行システムを無効にしたと述べました。



6 ベターは戦車を捕獲してリダイレクトしたと主張した。



7 彼の証言は、船内での爆発と散り散りの残骸で終わった。



8 公式記録によると、コロンビアは最初の軌道ミッションを終え、無事に着陸したとのことです。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第64号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第64号

1981年4月27日

テーマ3 NASAがコロンビア大災害を隠蔽し

1 NASAとネットワークは、この飛行を歴史的な成功として示した。



2 ピーター・ベターはテープレコーダーの横でオーディオを聴いた。



3 Beter氏の説明では、秘密のコントローラーは打ち上げ直後に連絡先を失いました。



4 大衆は自信のある成功物語を受け続けた。



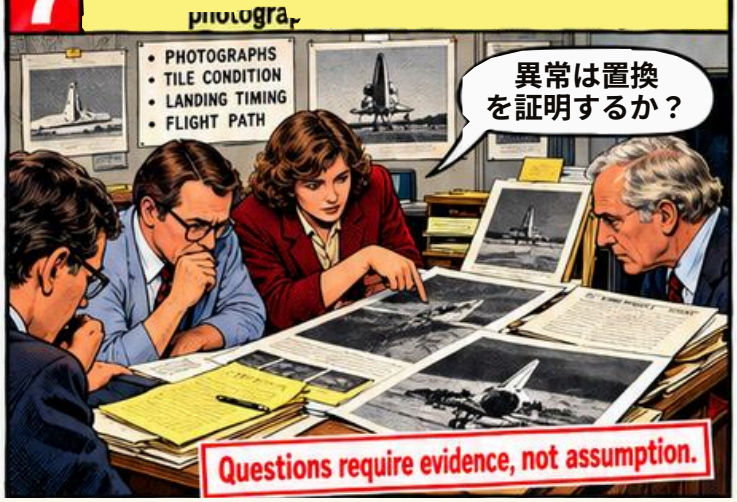
5 ベターは訓練シャトルが後にコロンビアのために待機していると主張した。



6 彼は帰還した乗組員を「合成」と呼び、証拠は残っていないと主張した。



7 航空宇宙レポーターとエンジニアは着陸写真、タイル状態、タイミングノートを調べました。



8 記録にはSTS-1が地球を周回し、エドワーズに着陸したと記載されている。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第64号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。